



令和3年1月7日

とべだより

1月号

横浜市立戸部小学校

今年もよろしくお祈りします

学校長 保科 優子



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、世の中全てが新型コロナウイルスと戦い続けた1年でした。このことは、戸部小学校も例外ではありませんでしたが、昨年4月に着任した私にとっては、地域・保護者の皆様のご理解・ご協力そして何よりも温かい応援が身に染みた1年でした。

感染症対策と、子どもたちの学びを止めない取組。この二つの折り合いをつけながら教育活動を行うことは、本来難しいことなのだと思います。特に校外学習については、実践することが難しい学校があるということも聞いています。けれども、戸部小学校では、「生活科や総合的な学習の時間」を中心に子どもたちがまちに出る活動も、例年同様とはいかないまでも、行うことができました。それは、地域の皆様がいつも子どもたちを温かく迎えてくださったり、お忙しい中、引率のお手伝いをしてくださる保護者の方がたくさんいてくださったりするおかげです。このように、いつも温かく見守り応援してくださる地域・保護者の皆様のおかげで、戸部小の子どもたちは、例年と変わることはない多くの笑顔と感動を生み出すことができています。本当にありがとうございます。

この子どもたちの素敵な姿は、12月5日の授業研究会のときにもたくさん見られました。この日は、本来ならば全国の先生方に向けて子どもたちの学びの様子を見ていただく研究発表会が行われる予定でした。けれども、コロナ禍のため全国の先生方に来ていただくことはかなわず、戸部の教職員のみで、講師の先生方からご指導をいただく校内授業研究会に変更しました。「生活科や総合的な学習の時間」にそれぞれの学級で取り組んでいることについて、子どもたちは自分事として捉え、だからこそ自分の考えをしっかりとつことができ、それを堂々と発言していました。講師の先生方からも、戸部の子どもたちの姿に元気をもらった、というお話をたくさんいただきました。

このように、皆様のご理解とご協力のおかげで、子どもたちは例年と変わることなく元気にのびのびと学校生活を送っています。残念なのは、そうした姿を見ていただく機会がなかなかもないということです。今年も、戸部小のホームページを利用して、できるだけ、子どもたちの姿を発信していきたいと考えています。

1・2・3月は、今年度のまとめの時期であり、次の学年への準備期間でもあります。まだまだ、例年通りとはいかない日々が続きますが、今後も子どもたちを中心において、できること、できないことを見極めながら、次につなげるための締めくくりをしてまいります。

地域・保護者の皆様、本年も、どうぞよろしくお祈りします。